

(一社)愛知県歯科技工士会

平成 25 年度 第3回ADTAセミナー

(生涯研修・自由研修課程)

日 時: 平成25年11月24日(日) 午前10時～午後1時

場 所: (一社)愛知県歯科技工士会館 1F大会議室

参加費: 会員・学生:1,000円 非会員:5,000円 (定員 100名)

演題 「効率的な前歯形態修正について」

講師: 日技認定講師 木下一弘 氏 (株ジーシーデンタルプロダクツ 技術部)

(講演抄録)

我々歯科技工士が歯型彫刻の技術を習得する場合、模刻からスタートするケースが多いと思います。私自身も技工士学校の学生の頃、技術習得は天然歯を見て、数多くの彫刻をする以外にないと考えていました。ある意味、技術習得はスポーツに似たところがあるように思います。

しかし、限られた時間の中で、ただ単に数多く彫刻するのでは効果や技術習得率が違います。では、効果・効率を考えた歯型彫刻は如何すれば良いのでしょうか？1本の歯型彫刻を数多く行うのも1つの方法ですが、数本同時に歯型彫刻を行ってみてはいかがでしょうか。数本同時に形態修正するとそれぞれの歯を比較できます。比較できれば、その部位の特徴を表現することが可能です。また、同じ部位でもバリエーションのある形態が可能と考えています。

模刻と数本の上顎前歯の形態修正のデモを行う予定です。